

令和3年度 第1回 学校評価アンケート集計（地域協力者）

		回答者総数				7月
		32				平均
		4	3	2	1	
1 地域での様子	1 子どもたちは、地域で仲良く遊んでいる。	10	17	2	0	3.3
	2 子どもたちは休みの日、危険な遊び等しないで、安全に気を付けて生活をしている。	10	20	1	0	3.3
	3 子どもたちは、地域で気持ちのよいあいさつができる。	16	13	3	0	3.4
	4 子どもたちは、地域の大人に対して ていねいな 言葉遣いができる。	17	12	2	0	3.5
	5 子どもたちは、決められた時刻を守り、帰宅している。	18	10	3	0	3.5
	6 子どもたちは、交通ルールを守っている。 (安全な登下校・自転車の乗車、乗車時のヘルメット着用など)	11	18	3	0	3.3
	7 子どもたちは、積極的に地域行事に参加している。	7	21	2	0	3.2
	8 子どもたちには、ゴミを散らさないなど美化意識が身に付いている。	3	23	3	0	3.0
	9 子どもたちは、地域の方の声かけに素直に応じている。	9	15	4	0	3.2
	10 子どもたちは、地域の文化や自然を親しもうとしている。	4	20	4	0	3.0
2 地域との連携	11 学校は、学校だより等で教育方針や教育活動の様子を知らせている。	15	15	1	0	3.5
	12 学校は、いじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる。	6	16	4	0	3.1
	13 学校は、地域(校区)の自然や文化・人材等を活用している。	5	19	3	0	3.1
	14 学校は、教育の場としてふさわしい環境を整備している。	5	18	2	0	3.1
	15 学校は、地域と協力し連携を深めようと努力している。	8	19	1	1	3.2

【自由記述欄】

(本校の子どもたちの様子で気になること)

①登下校時に歩道の無い道路で、たまに左側を歩いている姿を見かけますが、道幅が狭いので何か学校側から指定されているのでしょうか? ※石垣など倒れてくる可能性がある場所については反対側を歩くように指導をしています。

②いつも気持ちよく挨拶してくれる子が多いです。登下校中元氣よく挨拶を返してくれて、とてもうれしいです。

③子供たちは、安全の事もあり、路地や敷地内でこじんまり遊んでようにみえる。大きな広場でもあればもっと子供同士のコミュニケーションがとれるのではと思います。

④以前と比べ、防犯ベルを鳴らす子が減ったが、まだ、遊ぶ子がいる。

⑤横断歩道でとまった車の運転手にお礼をしている風景が見られる。一見微笑ましいのだが、スムーズな通行の邪魔にもなる事があるので、気を付けてほしい。

⑥友だち同士、道の中ほどに出て、交通安全を忘れた行動が見られる。もう少し、元氣のある返答が欲しい。

⑦あいさつを自主的にする子は稀で、こちらからあいさつをしても返さない子もいる。自動車を道の真ん中に止めたり、並走したりして通行を妨げる行為がある。

⑧交通安全立哨やあいさつ運動での立哨でほとんどの子どもたちが元氣に挨拶を返してくれるが、元氣がない子供たちもいるので、さびしいです。

⑨登下校時、大きな声であいさつしてくれますと、あなたどこの子?と聞きたくなります。

[その他(学校への要望, 地域と学校が連携を深めるためのアイデア等)]

①コロナで大変な時期ですが、学校と地域が良く連携されていると思います。

②コロナ禍で地域行事もほとんど中止になっているようですが、1日も早く元氣よく遊ぶ子供達の姿が見たいものです。

③分からないが多かったので「5 わからない」という項目を勝手に作りました。失礼なことをしたかもしれませんが、よろしく願います。

④学校からのチラシ(リサイクル)等については、子ども会当てで配布する。そうすることで、集落の方とのコミュニケーションもできるのではないかと。